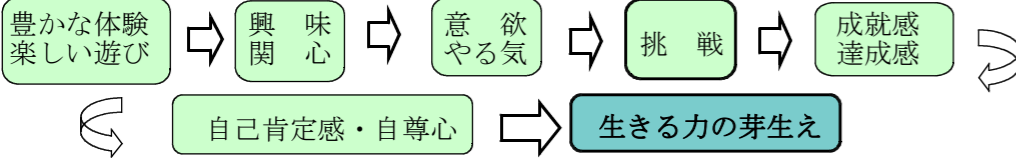


夢が芽生え 夢がふくらみ 夢がつながる幼稚園
夢を咲かそう!! 希望の桜のように

棚倉町幼稚園教育の主要施策
・遊びをとおしての基礎的な生活習慣の確立
・一人一人を活かした集団の形成と、人とかかわる力の育成
・教職員の指導力の向上
・計画的な教育環境の充実及び個々の幼児の適切な支援の充実

棚倉町学校教育経営改革プラン
「夢をつなぎ、よりよく生きようとする子どもの育成」
◎新時代に対応する教育へ改革
○「どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るか」
○10の姿 ○主体的・対話的で深い学びの実現
○開かれた教育課程の実現 ○学校改善 ○当たり前を見直す



《教育目標》
幼児の主体性を養いながら、健やかで人間性豊かな子どもの成長を目指す
◇やさしい子 ◇げんきな子 ◇がんばる子

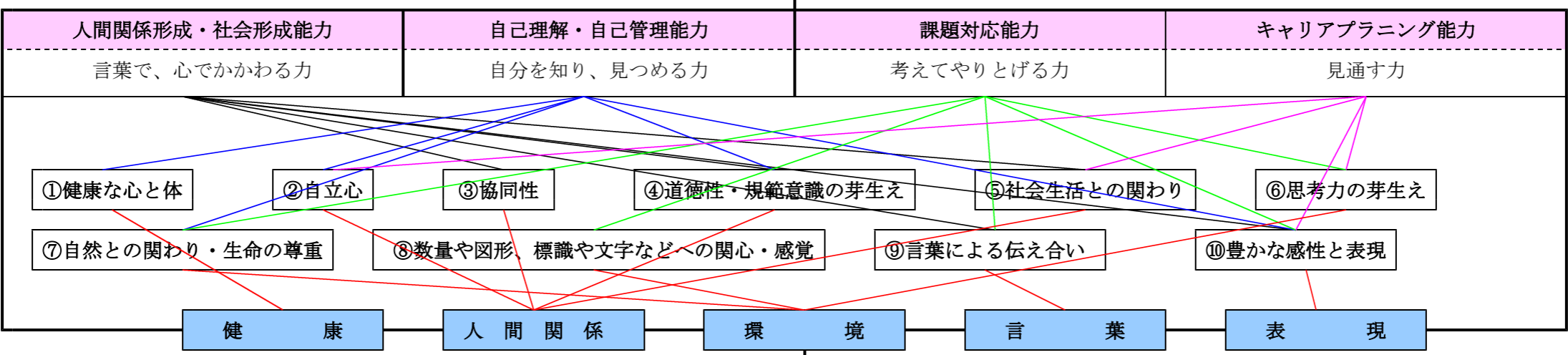
「遊びが好き、友だちが好き 自分が好き」になる子の育成

- 経営方針
- 子ども一人一人の発達段階を十分に考慮しながら保育にあたる。
 - 子どもの健やかな成長のための、園内環境を整えるように努める。
 - キャリア教育を通して、未来を担う子どもたちの「生きる力」を育む。
 - 家庭や地域・小学校との連携を深めながら開かれた園づくりに努める。

キャリア教育の推進
子どもの育ちと学びを未来へつなぐ
基礎的・汎用的能力を育み、自己肯定感を高める

- 私たちはこのような教師です。
- 子どもは両親や地域の宝であり、その宝（命）を預かっているということを常に心に留めて、子どもたちを支援する。
 - 子どもの思いや願いを真剣に受け止め、温かな心と情熱で支援する。
 - 子どもとの心のふれあいを大切に、褒め、認め、励ましなが支援する。
 - 子どもの園生活の様子を保護者に知らせ、情報を共有しながら支援する。

◎基礎的汎用的能力と教育要領5領域（10の姿）との関連



①幼稚園は、みんなと楽しく遊ぶところ

②遊びから興味が芽生えるところ

- 町内幼稚園との連携
- ◇合同研究会
 - ◇保育参観・協議
 - ◇情報交換
 - ◇預かり保育の実施

- 社川小学校との連携
- ◇園児と児童との交流
 - ◇保育・授業参観、協議
 - ◇合同運動会
 - ◇給食見学
 - ◇絵本の読み聞かせ
 - ◇小学校施設見学等

- 保護者との連携・協力
- ◇絵本の読み聞かせ
 - ◇親子遠足
 - ◇保育参観
 - ◇親子演劇教室
 - ◇もちつき会
 - ◇さつまいも苗植え
 - ◇さつまいも掘り
 - ◇水曜8時だよ!家族全員集合運動(わくわくシート)

- 地域との連携・協力
- ◇茶道教室(3回)
 - ◇さつまいもの苗植え
 - ◇さつまいも掘り等
 - ◇なかよし祭り
 - ◇りんご狩り
 - ◇ルネサンス棚倉との交流(水泳教室)
 - ◇地域の方による絵本の読み聞かせ
 - ◇区民奉仕作業

◎重点目標

豊かな心の芽生え(やさしい子)	健やかな体の芽生え(げんきな子)	学びの芽生え(がんばる子)
<p>☆人間形成の基礎となる豊かな心情を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 元気なあいさつと返事ができるようにする。 2 相手の心を思いやる優しい心を育てる。 3 交流活動を積極的に行い、ふれ合いをとおして、交友関係を育てる。 4 歌や絵画、造形等に接して感動する情感と豊かな心を育てる。 5 自然や美しいものに触れさせ、豊かな感性と表現力を育てる。 	<p>☆健全な生活を営むために必要な態度を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 遊びの中で十分に体を動かし、体力の向上を図る。また、遊びの準備や後片付けができるようにする。 2 基本的な生活習慣の定着を図る。 3 食育を推進し、望ましい食習慣を養う。 4 健康や安全について学び、その意識を高める。 	<p>☆物事にかかわろうとする意欲を育てる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 遊びをとおして、様々なことに興味を芽生えさせ、「知りたい」「やりたい」という学ぶ意欲を育てる。 2 人の話を聞き、自分の考えを言葉で伝える能力を育てる。 3 文字や数量等に興味や関心が持てるようにする。 4 本に対する興味を芽生えさせ、読もうとする意欲を育てる。 5 わくわくシートを継続的に行い、諸能力を育成する。

◎具体的な内容

「目配り 見守り 意欲づけ」	「なあに? おもしろそう やってみよう」
<ol style="list-style-type: none"> 1 日常の保育の中で、あいさつ等を定着させる。 2 「ありがとう」「ごめんなさい」が言える素直な心を育てる。 3 異年齢児の交流を行ったり、小学生との交流を定期的に行ったりしながら、互いの良さに気づかせる。 4 一人一人のイメージを大切にしながら、伸び伸び表現できるように支援する。 5 親子遠足をはじめ、日常の保育の中で自然に触れさせ、豊かな感性や表現力を育む。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 日常の保育の中で、遊ばせ方を工夫し、意欲づけを行う。 2 日常の保育の中で、話し合い活動を行いコミュニケーション能力を高める。 3 文字や数量に興味を持たせるための、遊ばせ方を工夫する。 4 読み聞かせや紙芝居等をとおして、子ども一人一人の発達段階に応じて支援する。 5 毎週水曜日に保護者の協力を得ながら、間違い探しや絵描き、クイズ等を行う。

③興味から意欲が芽生えるところ

④意欲から夢が芽生えるところ 遊びが大事!!

◎評価の内容

- 保護者への幼稚園評価(年1回実施)
- 保育参観後にアンケート実施
- 職員会議での反省会実施(月ごと)
- 「一日先生」後に意見交換
- PTA役員会(情報交換及び反省)
- 祖父母参観後にアンケート実施

子どもたちが、自ら気づき、考え、工夫しながら、自らの力で解決していく。そのような遊びや体験を積み重ねることが、「生きる力の芽生え」となる。まずは、小さいことから。

人にやさしく ものに(自然)にやさしく

自分・人・ものとの かけわりの中で